

- 問1 交通網や通信技術の発達により、人・もの・お金（資本）が国境を越えて活発に移動し、世界が経済的・文化的に結びつきを強めて一体化していく現象を何と呼びますか。 （2015年 岡山県公立入試 類似）
1. バリアフリー化                      2. グローバル化                      3. 持続可能な社会                      4. 情報化
- 問2 「伝統や魅力を生かしたまちづくり」をテーマにした地域活動において、高齢者が中学生などの次世代に対して郷土の行事や伝統文化を教える活動が行われることがあります。このような活動の主な目的として最も適切なものはどれですか。 （2020年 長野県公立入試 類似）
1. 伝統的な行事を廃止し、現代的な新しい文化のみを地域に取り入れることで効率化を図ること                      2. 地域の若者の学力向上のみを目的に、学校の教科教育を地域住民が代行して行うこと                      3. 地域の歴史的な文化を次世代へ継承し、その魅力を活用することで地域の活性化につなげること                      4. 伝統文化の保存にかかる費用を削減するために、すべての行事を簡略化して実施すること
- 問3 スマートフォンの利用に関する意見を、「目的で制限すべきか否か」と「時間で制限すべきか否か」の2軸を用いて4つの領域に分類する作業を行いました。このように複数の基準を組み合わせて整理・分類する理由として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 宮崎県公立入試 類似）
1. 利用目的のみといった単一の制限に着目する誤りを防ぎ、複雑な課題や対立する意見を多角的に整理・分析するため。                      2. スマートフォンの通信にかかる月額料金を自動的に引き下げるための計算手順を明確にするため。                      3. 利用ルールをすべての地域で一律の法律として強制的に統一できるようにするため。                      4. 端末の不具合の原因が、使用目的によるものか使用時間によるものかを実験で決定するため。
- 問4 茨城県庁舎などの公共施設において、住みよい町づくりの一環として行われているバリアフリーの具体的な取り組みの説明として、最も適切なものはどれですか。 （2023年 茨城県公立入試 類似）
1. 年齢や能力に関わらずすべての人が最初から使いやすいように、自動ドアの開閉速度をあらかじめ最適化する                      2. 国籍を問わず誰もが直感的に意味を理解できるように、図記号（ピクトグラム）のみで案内を表示する                      3. 車いすの人が移動しやすいように、建物の入り口や廊下の段差をなくしてスロープを設置する                      4. 特定の対象者だけが利用できる専用の施設を、一般の人が利用する建物とは別の場所に建設する
- 問5 災害が発生した際、自分や家族の身を守る「自助」や、県や市町村などの行政機関が行う「公助」とともに、地域の人々が互いに協力して助け合う取り組みが重要とされています。このような地域コミュニティによる助け合いを指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 （2022年 群馬県公立入試 類似）
1. 互助                      2. 共助                      3. 自助                      4. 公助
- 問6 将来の人口推計において、東京都などの大都市部で65歳以上の高齢者人口が今後急激に増加すると予測されている背景として、最も適切なものはどれですか。 （2020年 長野県公立入試 類似）
1. 大都市部では平均寿命が地方より極端に長く、高齢者が長期間にわたって都市に留まる傾向があるため。                      2. 大都市部ではバブル経済崩壊以降、現役世代が大量に地方へ流出し、高齢者のみを取り残されたため。                      3. 高度経済成長期以降に地方から大都市へ移動した多くの若者が、今後一斉に高齢期を迎えるため。                      4. 地方都市の医療設備が不十分なため、多くの高齢者が高度な医療を求めて大都市へ移住し続けているため。
- 問7 ある自治体で、公共交通機関の維持について議論が行われています。その際、「多くの人が利用する主要道路の整備に予算を優先して使うべきである」という意見に対し、「たとえ利用者が少なくても、特定の地区の住民が不利益を被らないよう、補助金を投入してでもバス路線を存続すべきである」という意見が出されました。後者の、特定の住民が不当に扱われないことを重視する視点は何に基いていますか。 （2016年 広島県公立入試 類似）
1. 限られた資源で最大の効果を得ようとする効率の視点                      2. 多数派の意見を優先して速やかに決定を下す多数決の視点                      3. 行政の透明性を高め、情報の公開を求める公開の視点                      4. 不便な地域でも同様のサービスを受けられるようにする公正の視点
- 問8 インターネットを介した犯罪やトラブルについて、警察などの窓口への相談件数は増加傾向にあります。相談内容の内訳として「詐欺・悪徳商法」や「不正アクセス」と並んで多く見られる、個人の名誉を傷つけたり、根拠のない悪口を書き込んだりする行為を何といいますか。 （2016年 大分県公立入試 類似）
1. デジタルデバイドの解消                      2. 名誉毀損・誹謗中傷                      3. 知的財産権の侵害                      4. 情報リテラシーの向上
- 問9 1980年から2050年までの日本の人口構成の推移と見通しについて、年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）、老年人口（65歳以上）の三つの区分に分けて示された統計資料があります。この資料から得られる情報に基づいた分析として、不適切なものはどれですか。 （2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 2050年までの将来推計値を参照することで、将来的に老年人口が総人口に占める割合を予測する。                      2. 資料に示された人口の数値と居住面積の情報とを組み合わせることなく、単位面積あたりの人口密度の変化を読み取る。                      3. 年少人口と生産年齢人口の推移を比較することで、将来の労働力不足という社会課題について考察する。                      4. 1980年から現在までの各世代の人口割合の変化を比較し、少子高齢化の進展状況を把握する。
- 問10 生成AIの普及に伴い、利用者に求められる「情報リテラシー」の具体的な内容として、背景や理由まで考慮した説明として適切なものはどれですか。 （2025年 千葉県公立入試 類似）
1. インターネット上の情報はすべて正しいという前提に立ち、AIを利用して大量の情報を短時間で発信すること。                      2. AIの回答には誤りが含まれる可能性があるため、複数の情報源と照らし合わせて正確性を検証するとともに、他者の知的財産を尊重すること。                      3. AIとのやり取りを通じて得た個人情報、社会全体の利便性を高めるために広く公開し、共有すること。                      4. 著作権はデジタル化された情報には適用されないため、AIが生成した文章を自分の著作物として自由に発表すること。
- 問11 現代社会において、対立を解決し合意を目指す際の考え方として「公正」が重視されます。この「公正」の考え方に基づき、合意に達するまでの手続き（プロセス）において最も重要視されるべき点は何ですか。 （2018年 大分県公立入試 類似）
1. 最も多くの利益を得られる解決策を優先すること                      2. 少人数の代表者だけで迅速に結論を出すこと                      3. 関係する全員が話し合いに参加できる機会を確保すること                      4. 伝統的な慣習に従って物事を決定すること